

湯沢市廃校活用ニーズ調査等業務委託プロポーザル審査 審査結果報告書

湯沢市廃校活用ニーズ調査等業務委託
プロポーザル審査委員会

1 はじめに

湯沢市学校再編計画により、廃校予定となる施設及び既に廃校となっている施設（以下、「廃校施設」という。）の有効活用の検討が課題となっており、行政利用の検討にあわせて、地域課題の解決や地域経済の活性化に資する地域利用、民間利用の可能性について検討が必要となっています。

本業務は、地域団体や市内外の民間事業者へのアンケート調査・聞き取り調査等により、廃校施設活用への参入意向や公募条件などを把握するため、地域経済の動向や地域・企業活動の情報収集、ヒアリング等による参入条件の整理・分析が可能な専門的知見を有する者に業務を委託することにより、廃校施設の有効活用の可能性を探ることを目的としています。

なお、業務の委託にあたっては、価格競争だけでなく、類似の業務実績を有し、最も効率的かつ効果的に実施可能な業者を選定するため、湯沢市建設工事等入札指名業者選定委員会の審査において、公募型プロポーザル方式の採用を決定しました。

2 スケジュール

令和3年7月16日（金）	第1回プロポーザル審査委員会 公募開始（湯沢市ホームページ）
令和3年7月26日（月）	質問提出期限
令和3年8月2日（月）	質問回答期限
令和3年8月6日（金）	参加申込書提出期限
令和3年8月13日（金）	参加資格審査結果通知
令和3年8月23日（月）	企画提案書提出期限
令和3年9月10日（金）	書類審査
令和3年9月17日（金）	第2回プロポーザル審査委員会 プレゼンテーション審査
令和3年9月21日（火）	プロポーザル審査結果通知

3 プロポーザル審査委員会

(1) 湯沢市廃校活用ニーズ調査等業務委託プロポーザル審査委員会

上記プロポーザル審査委員会要領に基づき、審査委員5名により構成し、審査委員会を開催しました。

(2) プロポーザル審査委員会の概要

①第1回プロポーザル審査委員会

日時 令和3年7月16日（金） 午前11時00分

- 場所 湯沢市役所本庁舎 4階 会議室44
案件 ・プロポーザル審査実施要領（案）について
・企画提案書評価基準（案）について

②第2回プロポーザル審査委員会

- 日時 令和3年9月17日（金） 午後13時30分
場所 湯沢市役所本庁舎 2階 会議室25
案件 ・審査に係る事前説明等について
・プレゼンテーション審査について
・契約候補者の選定について

4 審査経過

(1) 審査経過

本業務における質問・回答などを経て、令和3年8月23日までに4者から企画提案書の提出があり、8月23日から9月10日まで書類審査、9月17日にプレゼンテーション審査を実施しました。

(2) 審査結果

「アジア航測株式会社秋田営業所」を契約候補者として選定しました。

※提案者（4者）、審査順位及び評価点は次のとおりです。

提案者	審査順位	評価点 (500点満点)
アジア航測株式会社秋田営業所（A社）	1位	349点
B社	2位	302点
C社	3位	271点
D社	4位	261点

5 審査講評

「アジア航測株式会社秋田営業所（A社）」の提案内容は、仕様書の内容を十分に理解するとともに、本市にとって有益な提案を行うなど、本業務に対する意欲が感じられる内容でした。特に、ニーズ調査の実施方法に関する提案を高く評価したほか、業務についての知識があり、業務を任せられる信頼性の高さも認められました。

その他の参加者からの提案についても、本市の地域特性を理解したうえでの配慮が見られ、また、「各自で有している経験・情報・ネットワーク等をいかにして本業務に結び付け、効果的な成果を生み出していくのか」という点に熱意が感じられる優れた内容でした。

書類審査とプレゼンテーション審査の総合評価の結果、プロポーザル審査委員会の全会一致により、「アジア航測株式会社秋田営業所」を契約候補者として選定しました。

6 おわりに

本プロポーザル審査には、4者の参加をいただきました。公募開始以後は、窮屈なスケジュール

ルだったにもかかわらず、各者とも本市の状況や要求等を理解したうえで、持てる技術力を十分に発揮された高いレベルの提案をいただきました。

本プロポーザル審査に参加され、貴重な時間を費やし、真摯に対応していただいた各関係者の皆様に心より感謝申し上げます。